

## 事業終了報告 概要表

プログラム名	ベトナム洪水被災者支援（初動対応期、緊急対応期）				
事業名	ベトナム中部クアン・ビン省 洪水被災世帯・母子の支援を目的とした食糧・栄養剤支給および幼稚園の支援				
開始日	2010年11月4日	終了日	2010年11月19日	日数	16日間
団体名	財団法人 日本フォスター・プラン協会		担当者名	山形 文	

JPF 助成総額	5,653,300 円	区分：政府支援金 5,653,300 円、民間資金 0 円			
支出額	5,600,152 円	99.1%		日本国内 (都市名)	事業対象国名
直接事業費	4,956,852 円	(88.5%)			
間接事業費	643,300 円	(11.5%)	国際スタッフ	人役	人役
返還金額	53,148 円	0.9%	現地スタッフ		人役

事業目的	2010年10月初めから立て続けにベトナム中部を襲った台風により、ハティン省、ゲアン省、クアン・ビン省の3省で大規模な洪水が発生した。それによって家財道具や収穫済みだった農産物を失い、農地も被災し、困窮した状況にある世帯に食糧と栄養補助剤の配布を行う。それによって被災者の基本的ニーズに対応する。 また洪水による損失の大きい地域の幼稚園を対象に備品・学用品などを支給して、被災世帯がこれから安心して日常生活を取り戻すための活動に取り組むことができるように、保育サービスを一日も早く再開できるよう支援する。	
事業の成果 (概要)	洪水被害を受けた中部3省のうち最大の被害が報告されていて、当団体がすでに活動のネットワークを持つクアン・ビン省の北部に広がるトゥエン・ホア、クアン・トラク、ミン・ホアの3地域の8コミュニティで被災者の健康・栄養状態を改善するとともに、各地域の幼稚園の再開を早めることができた。	
	事業の成果(個別)	裨益者(誰が、何人)
1. 食糧支給	トゥエン・ホア、クアン・トラクの2地域の4コミュニティで被災世帯それぞれに約1.5か月分の食糧を支給、栄養状況を改善し、当面の食生活を安定させた。	トゥエン・ホア、クアン・トラク2地域の4コミュニティ1000世帯
2. 栄養補助剤支給	トゥエン・ホア、クアン・トラク、ミン・ホアの3地域の8コミュニティで5歳未満児あるいは妊産婦のいる被災世帯を対象に栄養補助剤と豆乳を支給し、被災者の栄養状況を改善させた。	トゥエン・ホア、クアン・トラク、ミン・ホア3地域の8コミュニティ、5歳未満児1,176人、妊産婦280人
3. 幼稚園への備品・学用品支給	トゥエン・ホア、クアン・トラク、ミン・ホアの3地域の8コミュニティの幼稚園に教室備品、学用品などを支給し、住民から期待されているサービス再開を早めるよう支援した。	トゥエン・ホア、クアン・トラク、ミン・ホア3地域の8コミュニティの23幼稚園54クラス(生徒数合計1,291名)

1. プログラム名 : ベトナム洪水被災者支援 (初動対応期、緊急対応期)
2. 事業名: ベトナム中部クアン・ビン省 洪水被災世帯・母子の支援を目的とした食糧・栄養剤支給および幼稚園の支援
3. 団体名: 財団法人 日本フォスター・プラン協会
4. 事業期間 2010年11月4日 ~ 2010年11月19日 (16日間)

5. JPF 助成金収支概要

	政府支援金	民間資金	総額
予算額	5,653,300 円	0	5,653,300 円
執行額	5,600,152 円	0	5,600,152 円
返還金額	53,148 円	0	53,148 円

6. 国内担当者名 : 山形 文

7. 事業目的:

2010年10月初めから立て続けにベトナム中部を襲った台風により、ハティン省、ゲアン省、クアン・ビン省の3省で大規模な洪水が発生した。それによって家財道具や収穫済みだった農産物を失い、農地も被災し、困窮した状況にある世帯に食糧と栄養補助剤の配布を行う。それによって被災者の基本的ニーズに対応する。

また洪水による損失の大きい地域の幼稚園を対象に備品・学用品などを支給して、被災世帯がこれから安心して日常生活を取り戻すための活動に取り組むことができるように、保育サービスを一日も早く再開できるよう支援する。

8. 事業の成果(概要)

洪水被害を受けた中部3省のうち最大の被害が報告されていたクアン・ビン省北部トゥエン・ホア、クアン・トラク、ミン・ホアの3地域8コミュニティで以下の支援活動を実施した。

1. トゥエン・ホア地域(タク・ホア、チャウ・ホア)、クアン・トラク地域(プ・ホア、クアン・ホア)で被災した1,000世帯を対象に食糧支給
2. トゥエン・ホア地域(タク・ホア、チャウ・ホア)、クアン・トラク地域(プ・ホア、クアン・ホア)、ミン・ホア地域(タン・ホア、ミン・ホア、キ・ホア、チュン・ホア)で被災した5歳未満児および妊産婦計1,456人を対象に栄養補助剤支給
3. トゥエン・ホア地域(タク・ホア、チャウ・ホア)、クアン・トラク地域(プ・ホア、クアン・ホア)、ミン・ホア地域(タン・ホア、ミン・ホア、キ・ホア、チュン・ホア)で被災した計23の幼稚園(54クラス 生徒数合計1,291人)を対象に教材・学用品支給

9. 事業計画変更の記録

承認日	変更区分	変更内容の概要
2010/11/17	事業費目の追加	当初：食糧支給、栄養補助剤支給、幼稚園学用品支給、ステッカー代 変更後：食糧支給、栄養補助剤支給、幼稚園学用品支給、ステッカー代、 <u>バナー製作費、Tシャツ製作費</u>
2010/11/17	配布物資の変更	当初：栄養補助剤（高カロリーパウダー他）1,080円 x1,000セット 変更後：栄養補助剤（高カロリーパウダー他）750円 x1,500セット

10. 事業の成果（個別）

（1）コンポーネント1：食糧支給

（ア）成果

トゥエン・ホア地域の2コミュニティ・ホア、クアン・トラクの2地域の4コミュニティで被災世帯それぞれに約1.5か月分の食糧を支給し、栄養状況を改善し、当面の食生活を安定させることができた。

（イ）配布物、設置物、研修等の詳細

配布物	配布対象	配布場所
食糧セット （植物油2リットル、魚し ょう2リットル、ピーナッ ツ2キロ、干し魚2キロ、 肉缶詰10缶）	1. トゥエン・ホア地域	
	タク・ホアコミュニティ 300世帯	人民委員会事務所 2カ所
	チャウ・ホアコミュニティ 300世帯	人民委員会事務所 2カ所
	2. クアン・トラク地域	
	プ・ホアコミュニティ 300世帯	人民委員会事務所 1カ所
	クアン・ホアコミュニティ 100世帯	人民委員会事務所 1カ所

（ウ）上手くいった点（計画どおりに実施された点も含む）及びその理由

- ・ 当初主食である米も食糧セットに含めていたが、直前にベトナム企業が同地域で米を支給したと対象地域住民から報告があったので急遽それに対応して米以外の食糧の支給を増量して配布することにした。被災状況や被災者のニーズを的確に把握するために地域の人民委員会や村委員会とも確実なコミュニケーション体制ができていたことで支援の重複を防ぎ、資金を有効に役立てることができたと考える。
- ・ 配布作業においては、各配布ポイントに事前に調整していた7～10人のボランティアが集結し、裨益者の整理・案内や配布チケットの回収、食糧の開梱などに協力し、スムーズな配布に貢献した。

（エ）上手くいかなかった点（実施計画の下方修正を含む）及びその理由（

- ・ 特になし

（2）コンポーネント2：栄養補助剤支給

（ア）成果

2011年2月28日報告 年 月 日改訂 改訂番号：

報告団体名 財団法人 日本フォスター・プラン協会

被災後、十分な栄養が取れていなかった5歳未満児と妊産婦が、国が認可・推奨している適切な栄養剤を摂取でき、同時に栄養指導を行ったことで、栄養状態を改善することができた。

(イ) 配布物、設置物、研修等の詳細

配布物	配布対象	配布場所
栄養補助剤	1. トゥエン・ホア地域	各コミュニティの保健所
フェジナミン (5歳未満児用)	タク・ホアコミュニティ(5歳未満児164人 妊産婦43人) チャウ・ホアコミュニティ(5歳未満児150人 妊産婦54人)	
リジビータ (5歳未満児用)	2. クアン・トラク地域	
ダヴィタ (妊産婦用)	プ・ホアコミュニティ(5歳未満児136人 妊産婦32人) クアン・ホアコミュニティ(5歳未満児272人 妊産婦43人)	
豆乳	3. ミン・ホア地域	
	タン・ホアコミュニティ(5歳未満児146人 妊産婦38人) ミン・ホアコミュニティ(5歳未満児147人 妊産婦26人) キ・ホアコミュニティ(5歳未満児43人 妊産婦10人) チュン・ホアコミュニティ(5歳未満児118人 妊産婦34人)	

(ウ) 上手くいった点(計画どおりに実施された点も含む)及びその理由

- ・ 確実な支援物資の配布。ハノイの国立栄養研究所から調達した栄養補助剤は、ドンホイの事務所に納品され次第、製造年月や梱包の状態などをチェックし、配布当日には栄養補助剤の服用量や服用の方法を説明した。各配布ポイントでは医師である保健所所長も同席し、住民が診察を受けられる体制を準備した。

(エ) 上手くいかなかった点(実施計画の下方修正を含む)及びその理由

- ・ 配布活動初日の早朝、保健所に集まったボランティアに対する説明が徹底できていなかったために配布ポイントのいくつかで押し寄せてきた裨益者がうまく整理できず、栄養補助剤数箱が紛失し、不足する事態が発生した。今後ボランティアへの説明、裨益者の誘導をより確実にを行う必要があることを認識した。不足分は後日、追加調達して裨益者に支給した。

(3) コンポーネント3:

(ア) 成果

被災地域に存在する33幼稚園(99クラス 生徒数合計1,788人)で調査を行い、その結果被害がより大きかった23の幼稚園(54クラス 生徒数合計1,291人)を特定し、教材や学用品を支給した。それによって幼稚園は保育サービスを全面的に再開することができた。就学前児童は幼児教育を受ける機会を得、各家庭で災害からの復興に努める母親は育児の負担を軽減することができた。

(イ) 配布物、設置物、研修等の詳細

配布物	配布対象	配布場所
幼稚園備品、教材(黒板、書棚、絵本、教材、ノート、鉛筆、色鉛筆、カラーマーカー、トランプ、画用紙、のり、はさみ、など) 昼寝用マット	1. トゥエン・ホア地域	各コミュニティの中央幼稚園に配布。 その他の対象幼稚園は中央幼稚園に受け取りに出向いた。
	タク・ホアコミュニティ(2幼稚園8クラス 生徒数173人)	
	チャウ・ホアコミュニティ(2幼稚園6クラス 生徒数142人)	
	2. クアン・トラク地域	
	プ・ホアコミュニティ(4幼稚園7クラス 生徒数211人)	
	クアン・ホアコミュニティ(3幼稚園4クラス 生徒数254人)	
	3. ミン・ホア地域	
	タン・ホアコミュニティ(3幼稚園7クラス 生徒数124人)	
	ミン・ホアコミュニティ(2幼稚園9クラス 生徒数170人)	
	キ・ホアコミュニティ(1幼稚園4クラス 生徒数64人)	
	チュン・ホアコミュニティ(6幼稚園9クラス 生徒数153人)	

(ウ) 上手くいった点(計画どおりに実施された点も含む)及びその理由

- ・ 各コミュニティの被災状況を把握し、直接幼稚園に勤める教師たちから必要なアイテムについて聴き取り調査を行ったことでニーズに合った支援物資を支給することができた。
- ・ また、支援対象幼稚園を特定するプロセスでは、各コミュニティの人民委員会と連携し、調査にも幼児教育担当責任者が同行してことで支援を希望する幼稚園間の調整がスムーズにすることができた。

(エ) 上手くいかなかった点(実施計画の下方修正を含む)及びその理由

- ・ 雨のため道がぬかるみ、配布物資を積んだトラックが立ち往生する事態が発生し、物資の到着が遅れた。配布ポイントでは裨益者が2時間待つことになったが、それによる混乱はなかった。

11. 他のアクターとの連携・調整

(1) 支援分野別クラスターの政策・計画における本事業の位置づけ

現地カウンターパートであるプラン・ベトナムとともに以下の組織との連携・調整を行った。

- ・ ベトナム外務省
- ・ 自然災害対策パートナーシップ(Natural Disaster Mitigation Partnership)
- ・ 人民支援連携委員会(People's Aid Coordination Committee (PACCOM))
- ・ 他 NGO (セーブ・ザ・チルドレン、ワールド・ビジョン、赤十字など)  
プランはセーブ・ザ・チルドレンとともにクアン・ビン省での栄養・教育分野の支援活動を担当した。プラン・ジャパンは北部3地域、セーブ・ザ・チルドレンは中部地域でそれぞれ活動を行った。

(2) 受入国政府当局との連携・調整

ベトナム保健省、国立栄養研究所、教育省と連携し、的確な配布物資を選択・調達し、活動を円滑に進められるよう配慮した。また、支援の重複が起こらないよう調整した。

- (3) その他のアクターとの連携・調整  
特になし

## 12. 事業計画・実施上の配慮事項

- (1) 貧困層・社会的弱者

プラン・ジャパンは被災調査において被災状況だけでなく、世帯収入や家族構成なども調査、考慮して物資配布対象世帯や幼稚園を決定した。それによって支援をよりニーズの高い貧困層に届けるよう配慮した。

- (2) ジェンダー

女性を世帯主とする世帯を優先的に配布対象とした。また支給した食糧や栄養補助剤がより確実に被災世帯の栄養状況改善につながるよう、配布前に行った説明会では女性が世帯代表として物資受け取りに来ることを奨励した。

- (3) 平和構築 N/A

- (4) 環境 N/A

- (5) その他 特になし

## 13. 事業管理体制

- (1) 人員配置

カウンターパートであるプラン・ベトナムのハノイ事務所、クアン・ビン事務所両方に十分な説明と支援要請ができたことで全面的協力を得、短期集中で業務に当たることができた。配布作業には隣接するクアン・チ県からサポートスタッフ数名が参加し、円滑な配布作業が可能となった。

- (2) 資金管理

当事業の資金は他の資金と切り離して送金、管理した。

## 14. 想定していたリスクへの対応

- 1) 新たな台風の接近

現地での移動は天気予報を確認しながら安全を確保して行い、無事事業を完了できた。

- 2) 配布物資管理

納品された配布物資は確実に保管し、裨益地域に届けた。誰がスタッフであるか誰からもすぐに

2011年2月28日報告 年 月 日改訂 改訂番号：

報告団体名 財団法人 日本フォスター・プラン協会

認識できるようにスタッフおよびボランティアはロゴのついたユニフォームを着用した。それによって物資の盗難を防ぐことができた。

#### 15. 安全管理体制

現地の治安状況を確認しながら確実な物資調達、配布業務が完了できた。

#### 16. 広報実績

当団体ウェブサイトにて以下のタイミングで情報発信、活動報告を行った。

- ・ 助成事業の決定時
- ・ 事業を完了して帰国後

また、活動地域や配布ポイントでは JPF ロゴがついたバナー、ユニフォームを使用し、裨益者に対して JPF について説明した。

この事業による貢献が地域で認められ、11月15日ドン・ホイでクアン・ビン県緊急災害対策協会（災害支援における官民連携組織）から感謝状を受け取った。

#### 17. 持続発展性

当事業は物資配布が中心だったため、活動自体に持続発展性はないが、同時に行った衛生指導、栄養指導は、被災者がより健康な生活をおくるために日常生活で活かすことができる。また、裨益地域住民が今回の大雨洪水被害で経験した災害時の対応や被害を軽減するための日常の行動（収穫物を家の高い部分に保存する、など）は、将来に起こりうる同様の災害で活かされると期待できる。

#### 18. その他の報告事項

特になし

事業の成果

事業全体としての成果				
事業開始前の状況	個別の成果	成果を測る指標と確認方法	実施された活動	✓ 正の外部要因 ✧ 負の外部要因
<b>食糧支給</b> 多くの農家が洪水発生直前に米を収穫、屋内で保存していた。その米を流失し、農家は次の収穫まで食糧がない状態にあった。	トゥエン・ホア地域の2コミュニオンタク・ホア、クアン・トラクの2地域の4コミュニティで被災世帯それぞれに約1.5か月分の食糧を支給し、栄養状況を改善し、当面の食生活を安定させることができた。	対象の1000世帯の100%が食糧支給を受けた。  支給対象世帯に配った食糧チケット半券と受け取り署名。	トゥエン・ホア、クアン・トラク2地域の4コミュニティ1000世帯に食糧セット(植物油2リットル、魚しょう2リットル、ピーナッツ2キロ、干し魚2キロ、肉缶詰10缶)に配布した。	✓ ベトナム企業が予定外の米の支給を行い、当団体は配布物資の品目を変更できた。
<b>栄養補助剤支給</b> 十分な食糧がない状態で5歳未満児と妊産婦の健康が危ぶまれていた。	被災後、十分な栄養が取れていなかった5歳未満児と妊産婦が、国が認可・推奨している適切な栄養剤を摂取できたことで、栄養状態を改善することができた。	対象の1500人の5歳未満児と妊産婦100%が食糧支給を受けた。支給対象者に配った引換えチケット半券と受け取り署名。後日、各世帯で適切な方法で栄養補助剤が摂取されているかどうかを確認。	トゥエン・ホア、クアン・トラク、ミン・ホア地域の8コミュニティ、5歳未満児合計1,176人、妊産婦合計280人に栄養補助剤(フェジナミン、リジビータ、ダヴィタ)と豆乳を配布した。	特になし
<b>教材・学用品支給</b> 対象地域の幼稚園は大規模な清掃が必要だった上、教材や学用品が流失したため一時閉鎖された。	被災地域の23の幼稚園が教材や学用品を受け取り幼稚園は保育サービスを全面的に再開。就学前児童は幼児教育が受けられ、母親の負担は軽減された。	対象幼稚園の保育サービス再開。代表の受け取り署名。 配布ポイントとなった各コミュニティ中央幼稚園代表が配布物資の内容を確認し、他幼稚園は後日、中央幼稚園で物資を受領した。	トゥエン・ホア、クアン・トラク、ミン・ホア地域の23の幼稚園(生徒数合計1,788人)に学用品を配布。絵本、教材、ノート、鉛筆、クレヨン、画用紙、ぬり絵、はさみ、生徒昼寝用マットなど	✧ 雨で道がぬかるみ、配布物資の到着が遅れた。

\* 各地の被災状況調査



左：クアン・トラク地域トゥエン・ホアコミュニティの幼稚園。  
洪水で塀が崩壊した。  
右：水が矢印部分まで。教師が被災当時の様子を説明。



ミン・ホア地域ミン・ホアコミュニティの保健所

左：洪水で2階の矢印部分まで水浸しに。  
右上：2階ベランダ部分には患者のカルテや書類が  
干してある  
右下：保健所スタッフと栄養補助剤配布の仕方や  
当日の業務分担を検討する。





左:ミン・ホア地域ミン・ホアコミュニティ。屋内で保管していた種子用トウモロコシは洪水ですべて損失した  
右:ミン・ホア地域タン・ホアコミュニティ。屋根まで水に浸かった学校を清掃する住民



左:トゥエン・ホア地域チャウ・ホアコミュニティの一部は川の対岸にある。移動にはボートが必要だった  
右:村会議での承認を経て支援対象世帯を決定した。会議では活発な議論が展開した

#### \* 配布物資の調達



製品チェックを終え、トラックに積まれた栄養補助剤  
配布物資にはロゴマークを印刷したステッカーを貼った



\*食糧支給



左：集まった住民には村ごとに整列してもらい、まずは当事業の概要を説明した。

右：さらに住民に対して作業の流れや注意事項を確実に説明し、混乱を防ぎ、確実に事故のない活動を目指した



各コミュニティの配布ポイントではボランティアが開梱や裨益者整理・対応、活動後の清掃などで重要な役割を果たした



無事配布物資を受け取り家路に着く被災者



\* 栄養補助剤支給



左： あいにくの雨にもかかわらず配布開始時間の前から会場はクーポンを手にとり配布を待つ人で混雑した  
右： 住民に対して作業の流れや注意事項を確実に説明し、混乱を防ぎ、確実に事故のない活動を目指した



左： 対象者はクーポンを手渡し、受領の署名をしてから物資を受け取る  
右： 住民に対して作業の流れや注意事項を確実に説明し、混乱を防ぎ、確実に事故のない活動を目指した



配布物資を受け取り帰宅する被災者

\*幼稚園への教材・学用品支給



左： 運搬中、タイヤが雨でぬかるんだ道でスリップ。幼稚園への物資到着が大幅に遅れた  
右： 配布物資の到着を喜ぶ幼稚園教師たち



左： 1日も早く他の幼稚園に配布できるよう早速開梱を始める教師たち  
右： 配布された学用品。クレヨン、鉛筆、はさみなど幼稚園のニーズにあった品々。

当事業による貢献に対し、クアン・ビン省緊急災害対策協会から感謝状を受けた。

